



かみち



— 内容 —

成人式(誓いの言葉、二十歳の提言) …	2~5
議会定例会 ……………	6~7
教育委員会からのお知らせ ……………	8
「資源ゴミの分別」について ……………	9
みんなで考えよう市町村合併⑦ ……………	10
町のできごと ……………	11
みんなの窓 ……………	12~13
ぼくのわたしの夢、俳句、短歌 ……………	14
町の歴史あれこれ ……………	15
町民俗資料館見学、戸籍の窓 ……………	16

おにはーそとッ! ふくはーうちッ!

とつぜんあらわれた‘おに’に保育所は大騒ぎ。

「それ、みんな頑張り！‘おに’退治だ！
(写真:金江津保育所『げんきっこのおに退治』)



生板・源清田・長竿地区

今年、河内町では130人が成人式を迎え晴れて大人の仲間入りを果たし、二十歳の門出を祝い環境改善センターなどで式典や祝賀会が行われました。

式典では、新成人を代表して大槻郁枝さん（砂場）が『誓いの言葉』を宣言し、『二十歳の提言』が各分館ごとに7人の代表によって行われ、二十歳になった感想や抱負などを発表しました。

成人の日

大人への門出



本日は私たちの為に、このよう盛大な式典を催していただき誠にありがとうございます。この稲敷の豊かな大地に生まれ、この町に育ち、無事に成人式を迎える事ができ、嬉しく思います。同時に今日まで温かく見守り支えて下さった先生方、地域の皆様、共に成長してきた多くの友たち、そして家族に心から感謝致します。また、ただ

自らの初心をもう一度確認し、自覚ある社会の一員に
大槻 郁枝さん（砂場）
おおくい いくえ

誓いの言葉

今は野高町長さんをはじめ、ご来賓の皆様から温かいご祝辞をいただき身の引き締まる思いが致します。心から御礼申し上げます。新成人となった私たちは、社会的に大人として恥ずかしくないよう責任ある行動をとらなければなりません。その事を忘れず、常に向上心を持ち、また、社会的に貢献できるように歩んで行きたいと思えます。しかし、まだまだ未熟な私たちですのでこれからもご指導ご助言いただきますようお願い致します。私たちは、自らの初心をもう一度確認し、自覚ある社会の一員となれるよう努めていくことを宣言し、誓いの言葉といたします。



◆全国交通安全キャラバン来庁
総理府の委託を受け「全国交通安全キャラバン隊が来庁しました。



◆成人式
この年河内町（当時河内村）では194人が成人式を迎えました。

『新成人の皆さんが産声を上げた年のできごとを振り返ってみましょう！』
（資料・『広報かわち』より）

Back to the
1982. 4～
83. 3



金江津地区

二十歳の提言

自分を信じて

夢や希望に真っ直ぐに

平野 孝宏さん(第1分館)



中学卒業から早や5年がたち、何も知らず、ただがむしやりに進んできた私たちも、本日晴れて成人式を迎えられた事を大変嬉しく思っております。と同時に、成人としてのこれからの責任を噛み締めております。また、今日のような盛大な式を開いていただき、これまでの成長を温かく見守り、支えて下さった両親や先生方、互いに尊敬し合った友人たちへの感謝の気持ちでいっぱいです。私たちは、中学を卒業後、それぞれが違う道を進んできましたが、本日成人という皆、同じスタートラインに立ち、大人への第一歩を踏み出そうとしています。さて、私たちがもしもいよいよ大人の仲間入りをしたわけですが、この時期になると、新成人の騒動が話題になります。私にはこのような常識の無い行動について、大変憤りを感じ、日本中で行われる一生

に一回の式典を台無しにするようなことは、本当に起こってほしくないと思います。これからの私たちに求められることは、責任感を持ち、社会人らしい行動を取ることだと思います。今、この世の中を乗り越えていく為、私たち新成人が経済の動きをしっかり捉え、それに対応していく力が必要だと思えます。まだまだ至らない点がありますが、その時はご指導ご鞭撻の程をよろしくお願い致します。最後になりますが、成人になり得られる権利と、まだ若い世代による特権、この二つをうまく両立し、自分を信じて夢や希望に真っ直ぐに生きていくことを二十歳の提言といたします。

人生とは複雑だから

乗り越えなければならぬ

茨城 郷子さん(第2分館)



本日より、私たちは晴れて社会の一員となり、責任ある一人の人間としてのスタートラインに立つこととなりました。しかし、だからといって特別心の中が急変したわけでもなく、一社会人としてどのように歩んでいけばいいのか、どうすれば自

立できどのような考えをもてば大人になることが出来るのか分かりません。また、いざれ持つ新しい家庭、今持つ家族にとって私たちは何をすることができ、どう支えればよいか、成人したことによって何を求めているのか一つ一つが不安と謎に包まれています。一言に二十歳といっても、ほとんどが学生で、父親母親になつていく人も、社会人の人も世間からみればまだまだ未熟で、これから起きることがきつかけで大人への仲間入りを一歩また一歩と近づいていくものだと思っております。今まで、家族や友人、その他大勢の人に支えられてきました。これから先、社会は大きく変わり、今より多くの不安を抱えると思えます。そんな中、私たちは社会をつくっていくためにはなりません。つまり、今までのように与えられる物をただじっと待たせてはいけません。自分から変わらなければ何もかもが手つかずで、わからないままなのです。これから先、決して楽で楽しい人生ばかりではありませんが、自分の思い描く道を歩みながら多くの困難に立ち向かうことでしょうか。ですから学び考え、得ることを今日から意識し始めなければならぬのです。その後、しっかりと意志をもつた人になると同時に、これまでたくさんの人から頂いた優しさをこれから出会う次世代へ伝える存在になりたいと思えます。また、夢を追い求めることを忘れず、どんな小さな夢でも決し

◆多目的グラウンド・テニスコートが完成



◆防災行政無線通信施設が設置される



◆人口と世帯(※一月一日)

人口	11,797人
男	5,618人
女	6,179人
世帯	2,686戸

◆財政状況(当初予算)

一般会計	18億7,991万円
国民健康保険特会	6億
源清田歯科診療所特会	2,495万円
給食センター特会	1億2,995万円

◆老人保健法が2月1日より施行される

◆その他

- ・フオークランド紛争
- ・日航機羽田沖墜落事故

てあきらめず、叶える努力をしておいて下さい。その力がいつか迷っても一歩踏み出せる勇気を与え、心豊かな生活を築きあげるでしょう。私はいつも『Life is complicated so I have to overcome it.』という言葉をお心においてあります。これは、人生とは複雑、だから乗り越えなければならぬという意味です。これまで出会った人々と助け合い、よりよい社会を築きあげることを目標とし、二十歳の提言とさせていただきます。

信念・意志を貫く強さ、それを壊し創り出す勇気を持ちたい

沼崎 尚志さん(第3分館)



今日という日を迎えられ、ここで成人式に参加できることを本当に幸せに思います。と同時に、ふるさとと呼べる居場所、そこで共に歩んできた人たち、そして支えてくださった皆さんの方々に心から感謝しています。さて、成人を迎えた皆さん、この二十年間はいかがだったのでしょうか。「成人を迎えた」そのことにどれくらいの実感を得ているかは人それぞれでしょう。

しかし、私たちは確実に一段、大人への階段を登ったことになり、一番大きいのは社会的な権利と義務、そして責任でしょう。権利と義務は国民として、責任は一人の人間としてその重さがあります。しかし、成人したからといってそれは本当の意味での「大人になった」とはいえないと思います。経済的に自立しようが、精神的に自立できないような「大人になった」とはいえないと感じています。その他に「何か」が必要なのだと思います。その「何か」はまだ言葉では言い表せませんが、当たり前のことができる、そのための努力ができる、そんな大人にならなければならないと思います。

今でも、そしてこれからも、私たちはそれぞれの道へそれぞれの歩み方で進んでいきます。社会は日々進歩を繰り返して激変しています。テロ事件に端を発する国際情勢の悪化や、国内の経済問題、そして拉致事件と対朝関係、これからも多くの変化が待ち受けているでしょう。しかし、変わらないものを誰もが持っているのです。ときには後ろを振り返り、立ち止まり、それを探すことも必要なのではないでしょうか。自分がどんな人生を歩んできたのかを受け止め、それを糧にして自信を持って、目の前にある道を歩いていきたいです。その道の上では自分の信念、意志を貫く強さ、そしてそれを壊し、創り出す勇気を持ちたいと思います。最後に、これまで私たちを支えて下さった方々

へ、あつかましくはありますが、いまだ未熟な私たちを寛大な心でこれからも見守ってやってください。

行動や発言に責任を持ち、地域社会に貢献していきたい

雑賀 正志さん(第4分館)



本日、晴れて成人式を迎えられることを大変嬉しく思います。これまで広報「かわち」の中で、諸先輩方の残した「二十歳の提言」を目にできましたが、今年はどうとう私の番となりました。私が今日こうして無事成人式を迎えられるのも、この日に至るまで、学校の先生や地域の皆様、共に成長してきた多くの友人、そして家族が私の心の支えとなり温かく見守って下さったおかげであり、深く感謝しております。成人式を迎えられたからといって、私はまだまだ未熟です。今日、この日から一人前の大人として社会の中で生きていくことはままならず、これから何かがと迷惑をおかけすると思いますが、その時にはまた、温かい目で見守って下さい。さて、昨年は北朝鮮に拉致された日本人被害者らが、

二十五年という長い年月を経て帰国したり、田中耕一氏・小柴昌俊氏ら二人がノーベル賞を受賞したりと明るいニュースがいくつもありました。しかし、世界に目を向けてみると、今年、イラク・北朝鮮・パレスチナの国際情勢から目が離せません。アメリカが一極的な大国となりアメリカン・スタンダードによるグローバル化が進むことにより、世界秩序はかえって新たに脆弱性を抱え込んできています。日本はアメリカとの同盟関係をなくすわけにはいかなない一方で、あまりにもアメリカの言うことを聞きすぎると、発展途上国中の国々から手痛いしっぺ返しを受けるというジレンマを抱えており、この状況を日本が独自の見識を他の国に示すことができるのかが問われていくと思います。更に国内においても、景気回復に兆しはなかなか見出せずにあります。消費動向が低迷を続ける中、「リストラ」という言葉ばかりが消費されていくような気がしてなりません。このような現代日本の抱える様々な問題に対し、私も一人の社会人として、関心を抱き、真剣に考えていかなければなりません。そして成人となった今、自覚ある行動をとり、その行動や発言に対し責任を持ち、少しでも地域社会に貢献していきたいと思っております。また、自分自身の夢実現に向かつて日々精進していきたいと思っております。簡潔ではあります、今この場で述べさせて

夢と希望を持って、いろいろなことへの挑戦

市村 純一さん(第5分館)



今日は、私たちのためにこのような盛大な式典を催していただき、ありがとうございます。今日晴れて成人を迎えることができ、大変嬉しく思います。そして、今まで支えてくれた家族、友人、先生方、地域の方々に心から感謝しております。さて、今年の新聞にこのような記事がありました。不穏な年明けである。アメリカのイラク攻撃はまもなく現実になるかもしれない。北朝鮮は拉致問題が片付かないまま核開発を巡って再び自ら恐怖を振りまいている。パレスチナ紛争はやまず、テロの脅威は世界に広がる。地球をおおう恐怖と憎悪の再生産。始まったばかりの二十一世紀は、早くも危機的な様相だ。私は、この記事を読んだ時、とてもショックでした。なんとなく感じていたものの、私たちの未来は決して明るい事ばかりでないと感じました。いかに、今まで親の保護の元でぬくぬくと生活していたの

かをあらためて知ると共に、現実には、そうなんだと目が覚めました。私は、何不自由なく生活し、親に甘え、好きなことをして、今が楽しければと生活していたと思います。しかし今日、成人を迎え、私は、今までの甘い考えを改め、しっかりと現実を見つめ、深く考え、大人として責任を自覚していこうと思います。目標をもって、自分の将来を考えていきます。いくつもの困難が待ち受けているかもしれませんが、深く挫折感を味わうかもしれませんが、それでも、私は夢と希望を持って、いろいろなことに挑戦していきたいと思っています。私たちの未来は、明るいことばかりではないかもしれませんが、二十世紀の社会を背負う一社会人として、これから日々努力していくことを誓います。

社会参加への心

鈴木 雅子さん(第6分館)



今日、晴れてこのような式に出席できたことを大変喜ばしく思います。それと同時に、私たちが支え、見守り続けてくださった家族・先生方・地域の方々へ

深く感謝申し上げます。私たちは二十歳となり、新たな門出を迎えました。この私たちに望まれることは成人としてのマナーを守り、責任を持った行動が取れるようになることだと思います。しかし、今は、二十歳になった喜びが先に立ち、成人としての心構えはまだ備わっていない状態です。そんな私たちでも、選挙権をはじめ新たな権利を元に、社会づくりへ参加していかなければなりません。そのためにも、ボランティア等の社会活動に参加し、多くの方の意見や考えに触れていくことは、とても重要なことだと思います。社会には、小さ子供もから高齢者まで、様々な人が生活しています。その人たちが皆望むことは、安全で住みやすい社会だと思います。私たちは、自分の現状ですらきちんと受け止めきれないため、自分とは違う立場の方の現状はもとより、要望まで理解することは困難となります。そのため社会活動を通し、社会と向き合うことで今一番望まれていることを知り、それに対して身近なことから行動を起こしていけるようになりたいです。今は、高齢化社会ではなく、超高齢化社会となっています。そのようななか、私は高齢者福祉に興味を抱き、その道へ進もうとしています。そして、高齢者をはじめ、皆が笑顔で生活を送れるよう日々努力していきたいです。

二十歳になって何をすべきか

大野 賢一さん(第7分館)



今日僕たちが成人式を無事に迎えられる事を大変嬉しく思っています。僕たちが中学校を卒業して五年が過ぎました。中には今も学生として勉強に励んでいる者もいれば、社会に出て自分の進むべき道を歩んでいる者もいます。それも皆両親をはじめ、先生方、地域の方々の温かい指導のおかげだと心から感謝いたしております。今日僕たちは成人を迎え、大人としての第一歩を踏み出したわけですが、正直なところ、何かが変わったという実感はあまりありません。しかし、周りからは一人の大人として見られていくので自分の行動や言葉に責任を持ち、生活していかなければなりません。僕は今、美容師という職業を通していろいろなことを知り、そして今も勉強しています。社会に出てはじめて分かったことや自分の今までとだけ甘えた日々を過ごしてきたのかを知り同時にこれからの自分の人生をどう生きていくのかを考えることがよくあります。これから先、いつたい自分はこういう人間になっ

ていくのか、そしてどういう人生を歩んでいきたいのか、その答えはこれから積み重ねていく努力だったり、経験なのかもしれません。これから先僕たちは楽しい事も、辛い事もたくさん待っています。特に人生の壁にぶち当たった時にその事実から逃げるのではなく、その壁にぶつかった事を自分へのチャンスに変え、そして乗り越えることのできる強い人間になっていきたいと思います。これからの人生、精神的にも経済的にも豊かで充実した日々を送っていくのか、かたや退屈で刺激のない人生を送っていくのかは、自分の気の持ちよう一つのような気がします。今の世の中、暗いニュースが多く北朝鮮拉致問題、大手企業が次々と倒産していくこの時世下で僕たちはどういう大人になっていかなければならないのか、そして社会に対してどういう貢献をしていかなければならないのか、今日、成人を迎えた僕たちに与えられた課題はたくさんあります。しかし、全部がうまくいなくても今、自分に与えられている問題をプラス思考で考え、乗り越えていけば、十年、二十年後、今の自分はがんばっていたなと言えらると思います。今日この場で述べさせていたいただいた事を心から僕の二十歳の提言とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

盛大に行われた『祝賀パーティー』



河内町議会12月定例会

平成14年第4回町議会定例会が12月4日から9日まで開かれ、報告1件、議案10件を審議可決しました。また、野高町長が諸報告を行いましたので、その概要をお知らせします。なお、一般質問の概要については、次号でお知らせします。

諸報告 野高町長

おはようございます。

平成14年第4回河内町議会定例会を開催いたしましたところ、議員各位には年末大変お忙しい中全員のご出席をいただきましてご苦勞様でございます。ご存知のように11月29日には、茨城県議会議員選挙の告示がありまして、稲敷郡選挙区におかれましては、細谷議員、葉梨議員のほか立候補の届け出がなく当選されました。まことにめでとございしました。どうか地域住民のため、ますますのご活躍をお願い申し上げます。さて、皆さん方には、町民運動会、敬老福祉大会、金婚式、いきいき祭、戦没者追悼式等大きな行事が続きましたが、ご協力をいただきまして盛

大に終了いたしました。ありがとうございます。11月13日・14日の両日、東京都立産業貿易センターにおいてJF食材・産品フェア2002が開催され、株式会社ふるさとかわちでは、外食産業界への参入を目指し「おかずのいらぬかわちのお米」、お酒、レンコンを出展をいたし、外食産業各社へのPRをいたしてまいりました。現在、引き合いが参っておりまして、来年は、ブランド米の大幅な作付け計画を検討しなければならぬかと考えております。いばらき農業改革研究会も、11月27日に開催され、第5回を迎えました。「元氣な茨城農業」を掲げ、議論を重ねてまいりました。私は、「農は国の源であり、農なくして国は栄えず」を原点到、食の大切さ、農業の大切さを訴え続けております。農業

施策の大きな転換を図り、茨城農業の発展を願っています。今年もまた地域懇談会を開催いたしました。11月19日から各分館ごとに行ってまいりましたが、身近な問題は住民の皆さんも要望が少なくなつてまいりました。市町村合併問題、学校の統合問題、騒音対策等について、また防災無線等の質問がございました。参加をされた皆様には大変ご苦勞様でございます。これからも住民本位の町政を目指し、要望等については最善を尽くす覚悟でございます。以上で、報告を終わります。

報告

報告第1号 第3セクター「株式会社ふるさとかわち」に関する経営状況について

議案

第3セクター「株式会社ふるさとかわち」第6期経営状況について、地方自治法第243条の3第2項の規定により、議会に提出するもので承認されました。

議案第1号 河内町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

健康保険法の一部を改正する法律が平成14年10月1日に施行されたことに伴い地方税法の一部改正が行われ、河内町国民健康保険条例の一部を改正するもので可決されました。

議案第2号 河内町道路線の認定について

主要地方道取手東線生板バイパス

事業化による現道移管予定の道路認定手続を行うもので可決されました。

議案第3号 河内町道路線の変更について

主要地方道取手東線の道路改良工事に伴い、起点表示の変更手続を行うもので可決されました。

議案第4号 平成14年度河内町一般会計補正予算(第3号)について

歳入歳出予算の総額から25,726千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4,226,994千円とするもので、歳入の主なものは、国庫支出金1,357千円、県入金42,689千円の減額。歳出の主なものは、民生費4,999千円、農林水産業費10,116千円の増額と総務費6,830千円、衛生費11,950千円、土木費6,878千円、教育費15,252千円の減額であります。

尚、今回の減額補正の主な理由は、人事院勧告の人件費の減額によるものであり可決されました。

議案第5号 平成14年度河内町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出予算の総額に63,95

4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,090,946千円とするもので、歳入については、県負担金279千円を減額し、他会計繰入金1,783千円、基金繰入金34,993千円、繰越金27,457千円を増額。歳出については、総務管理費1,564千円を減額し、趣旨普及費110千円、療養諸費1,350千円、高額療養費630千円、老人保健拠出金63,428千円を増額するもので可決されました。

議案第6号 平成14年度河内町老人保健特別会計補正予算(第3号)について

歳入歳出予算の総額に1,287千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,043,434千円とするもので、歳入については、支払基金交付金849千円、国庫負担金291千円、県負担金72千円、繰越金75千円を増額。歳出については、医療諸費1,287千円を増額するもので可決されました。

議案第7号 平成14年度河内町介護保険特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出予算の総額に56,959千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ433,223千円とし、歳入については、介護保険料3,635千円、国庫負担金10,

477千円、国庫補助金2,619千円、支払基金交付金17,288千円、県負担金6,548千円、一般会計繰入金5,715千円、基金繰入金10,487千円、繰越金190千円を増額するもので、歳出については、総務管理費832千円を減額し、計画策定委員会費91千円、介護サービス等諸費52,389千円、繰入金5,311千円を増額するもので可決されました。

議案第8号 平成14年度河内町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)について

歳入歳出予算の総額から380千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ50,606千円とするもので、歳入については、繰入金380千円を減額。歳出については、総務費380千円を減額するもので可決されました。

議案第9号 平成14年度河内町下水道事業特別会計補正予算(第3号)について

歳入歳出予算の総額に6,345千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ655,785千円とするものであり、歳入については、繰越金6,345千円を増額。歳出については、下水道管理費297千円、下水道建設費6,048千円を増額するもので可決されました。

議案第10号 河内町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

本条例は、国において「一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律」が、平成14年11月15日に成立したことに伴い、河内町職員の給与に関する条例等の一部を改正するもので可決されました。

推薦 人権擁護委員の

人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見については左記の者が推薦されました。

氏名 羽鳥 恵子
住所 河内町手栗163番地
生年月日 昭和27年9月14日生
任期 法務大臣委嘱日より3年



小中学校のTT非常勤講師を募集します!

国の緊急地域雇用創出特別交付金を活用した事業に伴い、町では小中学校のTT非常勤講師を募集します。

※TT=ティームティーチング(複数教員による学習指導)

- 雇用期間 平成15年4月1日～平成15年9月29日(更新可能)
- 勤務内容 学級担任の先生と一緒に学習指導
- 勤務時間 週20時間以内
- 応募資格 教育職員免許法に基づく教員の免許状を有する者及びこれと同等の能力とみなすことができる短大卒以上の者
- 報酬等 時間給2,890円 交通費 町規則により支給
- 募集人員 若干名

◆申込・問合せ先◆ 河内町教育委員会学校教育課 ☎84-3322

幼稚園預かり保育のお知らせ!

河内第一幼稚園では、平成15年度から預かり保育(家庭の事情で保育時間の延長を希望する園児について、教育課程にかかる教育時間外に行う保育活動)を実施します。

その概要についてお知らせします。

- 開始日 平成15年5月1日(予定)
- 保育時間 教育時間終了後(午後1:30)から、午後6時まで
- 実施日 月曜日から金曜日まで。
※祝祭日、学年始め・学年末休業日、夏・冬季休業日等は除く
- 保育料
・月10日以上の場合は、保育料月額3,000円
・月9日以下の場合は、保育料日額300円
・おやつ代が別途徴収となります。
- 送迎 園児の送迎は、保護者対応でお願いします。

◆申込・問合せ先◆ 河内町教育委員会学校教育課 ☎84-3322
河内第一幼稚園 ☎84-3589

『資源ゴミの分別』 徹底について！



キャップ等は必ず外して「燃えないごみ」で出して下さい。



ビン類は、中を水洗いして色別に分別し指定のコンテナに入れてください。（「透明」、「茶・黒」、「青・緑」）

『容器包装リサイクル法』が完全施行され、ごみの減量化・資源化のために河内町も積極的に取り組んでいます。しかし、資源物となる空き缶やペットボトルの中に異物（陶磁器などの破片）の混入や、キャップ付きのペットボトル・ビンなど資源ごみとしての出し方が不適切なものがあるとリサイクル業務に支障をきたすことがあります。資源物の再利用には、徹底した分別と、不純物の除去が不可欠です。ごみを出す前にもう一度『資源の分け方・出し方』をご覧になり正しく分別するよう心がけましょう。皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆問合せ先◆ 都市計画課 環境衛生係 ☎84-2111（内線156）

1月 町長の動き

- 4日（土）直売所年頭挨拶、手をつなぐ育成会
- 5日（日）龍ヶ崎市出初式
- 6日（月）御用始め、庁議
- 7日（火）社協年頭挨拶
- 8日（水）郡町村長・議長 予算査定
- 9日（木）民生・児童委員 会議
- 10日（金）明日の茨城づくりをめざす新春の集い、槍の会、生小PTA新年会
- 11日（土）出初式
- 12日（日）成人式
- 15日（水）入札
- 16日（木）下水道運審、転作本部会議、田中酒造支店
- 17日（金）稲敷郡町村負担金審議会、軍恩連盟河内支
- 19日（日）交通安全河内支部・母の会合同新年会
- 21日（火）レディース教室
- 22日（水）アグリフォーラム2003
- 22日（水）建設業組合太子講
- 23日（木）郡遺族会役員会
- 24日（金）市町村総合事務組合定例会
- 26日（日）町インディアカ大会
- 27日（月）商工会新年会、農業委員会新年会
- 28日（火）さつき会新年会、監査委員新年会
- 30日（木）水道運審合同研修会、いばらき農業改革研究会
- 31日（金）町教育研究会、シルバー人材センター新年会

みんなで考えよう市町村合併⑦

～ Q & A市町村合併～

前回に引き続き、市町村合併に対する住民の皆さんの質問にお答えします。

また、今後とも市町村合併に対して疑問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

Q. 合併すると国や県からお金がもらえるの？

A. 市町村合併に対しては、国や県でいろいろな財政的支援が行われることになっています。

このうち、合併後の主な支援として下にあるものがあります。

ここで注意していただきたいのは、「合併特例債」は自治体（合併後市町村）が行う借金であり、もらえるお金ではないということです。

通常、自治体が事業を行う際などに借金をする地方債よりも事業費に対する充当率が高いことや、後年の償還に対する特別な配慮がとられているというものです。

ちなみに、今、河内町では防災無線整備事業を行っていますが、この事業にかかる地方債の場合、充当率が75%で償還に対する交付税措置が30%です。下と比較してください。

◆合併特例債(国)

市町村建設計画に基づき事業経費や地域振興のための基金積立てに要する経費について、「合併特例債」を財源とすることができま。

・ 充当率95%・交付税措置70% ※70%がそのまま交付税としてもらえるのではなく、交付税額を決めるための算式に数値を算入するというもの。

◆合併市町村補助金(国)

合併に伴い必要な事業を行う場合に補助金が交付されます。

◆市町村合併特例交付金(県)

合併に伴って発生する緊急財政需要について、市町村の負担軽減のため交付金が交付されます。

・ 限度額＝合併関係市町村数×2億5千万円

◆新市町村づくり支援事業(県)

市町村建設計画の期間内に、市町村からの要望をベースとした総事業費10億円限度の県事業が実施されます。

お知らせ

「市町村合併に関する住民意識調査」ご協力をお願い

かねてから、町において検討してまいりました市町村合併に関する住民の皆さんへのアンケートについて、このほど内容がまとまり、発送に向けて準備を進めています。抽出により3千人の皆さんのお手元に郵送でお届けしますので、ご記入のうえ返送願います。

「21世紀のまちづくりを考える会」

地方分権時代を迎え、市町村の果たすべき役割はこれまで以上に重要になってきました。効率的な行政運営を行い、住民サービスの向上を図るためには、市町村合併問題も含めた魅力あるまちづくりを住民の皆さんの声を聴きながら進めていく必要があります。

以上のことから町では、野高町長を会長とし、各種団体の代表者及び一般市民の方から選任した委員により当組織を充足させます。



故秋山千晴氏に勲六等瑞寶章

～地方自治の発展と向上に貢献～



さきごろ、故秋山千晴（あきやまちはる）氏に勲六等瑞寶章が贈られました。12月25日、野高町長が同氏宅を訪れ、ご遺族に勲記等が伝達されました。氏は、昭和47年2月、河内村議会議員に初当選。以来、3期12年のながきにわたり在職、河内町の教育、文化、産業の発展に寄与されました。特に、昭和51年2月から同55年2月まで村議会総務常任委員会委員長のほか、議長の要職に就かれ議会の円滑な運営に尽力されるなど、地方自治の向上に多大な貢献をされたことが認められたものです。

まちのできごと



河内町消防団出初式
～消防活動への決意を新たに～

1月11日、河内町消防団出初式が消防団員や関係者ら約300人が参加して、環境改善センター前で行われました。団員の皆さんは、人員、服装、機械器具の点検などをきびきびした動作で行い、消防活動への決意を新たにしました。この後、環境改善センター内に会場を移し、野高町長からの講評・訓示、優良分団や団員の表彰後、来賓の方々の祝辞をいただきました。なお、受賞者は次のとおりです

■消防庁長官表彰

（勤続15年以上退団者）

根本眞治、山田浩之、高山正美、

鈴木善之、篠崎和生

■茨城県知事表彰

◎永年勤続功労章

鈴木俊寿、鈴木善之

■茨城県知事・県消防協会長表彰

（勤続5年以上15年未満退団者）

森井俊裕、中山慎一郎、大野浩

正、高島眞一、杉山記陸、町田

三十四、荒井隆司、大古一成、

大古昭二、田沼洋、石橋広一、

篠田勝典、三浦明夫、桜井祥一、

大野克彦、大野文昭、長嶋康典、

篠田吉典、小更礼子

■県消防協会長表彰

◎功労賞 高野 衛、高橋 博

■県消防協会県南南部連絡会長表彰

◎功

◎功労章 小川孝生

■県消防協会稲敷支部長表彰

◎分団 第9分団

◎個人 齊藤 涉、酒井由雄

■町優良団員町長表彰

石山勝行、織原康志、小更忠男、

飯島理司、白鳥延孝、篠本 浩、

橋本昌之

■町優良団員団長表彰

松井信幸、高橋正美、木村一美、

菊地孝幸、齊藤克也、酒井雅美、

森田憲一

ガイド

役 場 ⑧4 2 1 1 1
 F A X ⑧4 4 3 5 7
 水 道 課 ⑧4 2 3 6 1
 つつみ会館 ⑧6 3 7 4 0

保健センター ⑧4 4 4 8 6
 学校教育課 ⑧4 3 3 2 2
 生涯学習課 ⑧4 2 8 4 3
 (中央公民館)
 給食センター ⑧4 2 8 4 5
 福祉センター ⑧4 3 6 9 9

みんなの窓



お知らせ

生活

『FAX求人情報サービス』が始まりました

ハローワーク竜ヶ崎では仕事を探しの皆さんの利便性を考慮し、自宅のFAXから求人情報や求人票のコピーが取れる「FAX求人情報サービス」を行っています。ぜひご利用ください。(通話料は利用者負担となります。)初めての方は左記電話番号にダイヤルし、音声ガイダンスに従い、サービスコード表を取得してください。

FAX情報サービス番号
 TEL 0297-6513062

国の教育ローンを

活用ください

2月の納税

- ◆ 固定資産税 4期 ◆
 - ◆ 国民健康保険税 6期 ◆
 - ◆ 介護保険料 6期 ◆
- 徴収日は2月28日です。

募集

認定龍ヶ崎職業訓練校
 訓練生募集

働きながら技術を学ぶ

- 職業訓練の内容
- ▼ 訓練期間 3年
- ▼ 訓練方法 職業能力開発促進法により職業に必要な技術や専門知識を教えます。
- ▼ 専攻科目 木造建築科、左官・タイル科、とび科、板金科(その他パソコンも教えます。)
- 修了者の特典

全専攻科目とも終了時に行われる技能照査に合格すると技能士補の資格が得られます。なお、2級技能士の受験資格が得られ学科試験が免除になります。修了生は6年後、講習を受けると指導員の資格を取得できます。

- 事業主負担金及び申込方法
- ▼ 入学金 1万5千円
- ▼ 教材費(年) 1万8千円
- ▼ 受付締切 3月末日
- ▼ 入校式 4月はじめ
- ▼ 申込方法 申込用紙に必用事項を記入

して、訓練校事務局まで提出して下さい。(申込用紙は訓練校にあります。)
 ※訓練生派遣事業主が協会加入、未加入については問いません。

- 問合せ先
- ・ 職業訓練法人龍ヶ崎地区高等職業訓練協会
- ・ 茨城県認定龍ヶ崎地区高等職業訓練校
- 会長・校長 飯塚 巖

(龍ヶ崎市427412)

TEL・FAX 62-4212

働きながら学べる

通信制!

茨城県立水戸南高等学校通信課程

- 願書受付期間
- 平成15年3月13日(木)～3月26日(水)
- ※土、日、祝日を除く

■ 問合せ先

茨城県立水戸南高等学校
 住所 水戸市白梅2-10-10
 TEL 029-247-4284
 (通信制職員室)
 TEL 029-247-6173
 (事務室)

テーマ 『心の生涯教育』

講師 木村 博氏

■ 日時 3月7日(金) 午後6時～7時

■ 場所 新利根町中山3912 (株)オクト

■ 問合せ先 ☎ 87-3561

鈴木まで

休 日 診 療
当 番 医

◆江戸崎地区

【3月】

- 2日 古橋医院 0299-78-3770
- 9日 ゆはらクリニック 0298-94-2002
- 16日 江戸崎病院 0298-94-2611
- 21日 坂本耳鼻咽喉科医院 0298-92-2627
- 23日 角崎クリニック 0297-87-6030
- 30日 和田医院 0298-94-2412

◆龍ヶ崎地区

* 上段が内科、下段が外科です。

【3月】

- 2日 池田病院 64-1152
いからしクリニック 62-0936
- 9日 細井クリニック 66-2000
西新道外科医院 62-0855
- 16日 根本医院 62-3155
野村医院 62-6561
- 21日 村井内科小児科医院 62-3380
いしかわクリニック 62-0378
- 23日 若松内科胃腸科医院 64-0533
竜ヶ崎医院 62-0550
- 30日 野上小児科医院 65-3375
青木医院 64-3131

*診療を受ける際は、必ず電話で確かめてください。



- ①勤務場所 直販センター
- ②勤務内容 『ふるさとかわち』
- ③業務内容 原則週4日
販売レジ、商品管理等
- ④給料等 時給制(通勤手当・残業手当有)
- ⑤有給休暇 有

- 問合せ先 直販センター『ふるさとかわち』
TEL 60-51111
- 日時・場所 3月
4日(火) つつみ会館
11日(火) 中央公民館
18日(火) 西共同利用施設
25日(火) あじさい苑

- ※会場までの交通手段でお困りの方はご相談ください。
- 問合せ先 航空科学博物館
TEL 0479-78-0557
FAX 0479-78-0560
- 期間 3月30日まで
- 問合せ先 『航空アート展』
エアラインなどアンティークポスター等の展示
- 日時 3月23日(日)
午後1時～

善意のつぎ寄附(敬称略)

- 田中恒男氏
桜の木 4本
梅の木 1本
水と緑のふれあい公園へ
- 河内町女性の会
10,000円
- 竜ヶ崎きょうライオンズクラブ
もちつき機 一式

直販センター『ふるさとかわち』パートさん募集!

直販センター『ふるさとかわち』では、パート従業員さんを募集します。

- 対象者 河内町在住20歳～50歳(面接試験有)
- 雇用条件

催し

転倒予防教室を
開催します

河内町在宅介護センターでは、高齢者の寝たきりを予防しいつまでも元気で暮らせるように「転倒予防教室」を開催いたします。概ね65歳以上が対象となりますが、興味のある方はお気軽にご参加ください。

■問合せ先 河内町在宅介護センター
TEL 84-0312 (大谷まで)

航空科学博物館の
お知らせ

- 『航空ジャンク市』
■日時 3月15日(土)・16日(日)
- 『やさしい航空の話』
現役パイロットの体験談まじえたおはなし
■日時 3月23日(日)
午後1時～

3月のゴミ収集カレンダー

資源回収日		燃えないごみ収集日(白色トレイ)	
A地区 11, 25	C地区 4, 18	A地区	C地区
B地区 12, 26	D地区 5, 19	B地区	D地区
燃えるごみ収集日		プラスチックごみ収集日	
全地区	毎週月曜日と金曜日	全地区	毎週木曜日
粗大ごみの予約収集日		3月中の予約 → 4月5日	
■問合せ先 都市計画課 環境衛生係 ☎ 内線155、156			

心配ごと相談所

- ・3月3日(月) 午前10時～正午
- ・3月17日(月) 午前10時～正午
- ◆会場 公民館第2分館
- ◆問合せ先 社会福祉協議会 ☎ 84-2830

ごみ等の投棄禁止 ごみを投棄すると、処罰されます
『みんなの町、みんなできれいに』

講演会のお知らせ(無料軽食付)



かきねま
垣沼 未咲ちゃん
ペットやさん



はしもと まさのり
橋本 真典くん
サッカーせんしゅ



みきた はらみ
右田 晴美ちゃん
クッキーやさん



ほそや たくみ
細谷 拓美くん
バスケットせんしゅ



まつもと ゆかこ
松本友佳子ちゃん
パンやさん



はしもと まなぶ
橋本 学くん
おまわりさん



あおの つかさ
青野 司くん
だいくさん



俳句

かわち俳句会

掛軸に百の福の字今朝の春
母慮ろされど母なり初見舞
一鍬や念をこめ挿す松の枝
背に孫の寢息のありて初詣
拉致の人
故郷に心も解けて春迎ふ
千布団陽のぬくもりに眠りけり
人生は孤独の旅や冬の雁
初刷りの紙面散らばる座敷かな
年酒に猫もお相手していたり
お年酒に竹馬の友のよくしゃべり
初夢は一億円の宝クジ

田中康夫
遠藤正雄
松崎よしを
石塚たかよし
橋爪かん
田沼和子
諸岡勇
杉原利代
飯島ヨシノ
田中白茅
寺田節子

健やかに生くる支えの初鏡
冬あかね遠富士浮かぶ橋の上
千枚の蕪の白さや初不動
青空に輪をかく鳶や初句会
畑の辺に住むうれしさよ若菜摘む
逝きし子の部屋触れもせで初明り
年酒酌む友は天国鬼笑ふ
風花や通院バスはまだ見えす
牛舎にも牛のメモある初暦
一年の思い膨らむ初御空
節穴の初日いただく湯槽かな

鴻野たけ
若泉栄治
大野志げ子
吉田四郎
大塚一重
大関さと
津根としお
根本たけし
川口ふく
河西るり子
飯塚まさよし

短歌

かわち短歌会

恋しくて通院の都度在りし日の母の病室覗き込みをり
拉致されて二十五年が過ぎにけり宮参りして日本人再び
亡き妻を思い出しつ、病床でさびしく暮す今日の一日
善光寺の念珠の小穴を拝すれば南無釈迦牟尼像は吾にやさしく
いつになく元旦着きし友からの賀状三月の退職を告ぐ
鶴亀と蓬莱山を飾り付け酒酌み交わす荒宿場組
大利根のゆたけき見むと元朝を日出ずる前の土堤の霜踏む
かつて吾ら身を捧げんとせし国の病み重くして初日の見えず

(生板)

山田マサエ
山口かげ郎
杉田恒夫
郡玉翠
庄司登千子
青野清一
久松浩洋
青木保

町の歴史 あれこれ

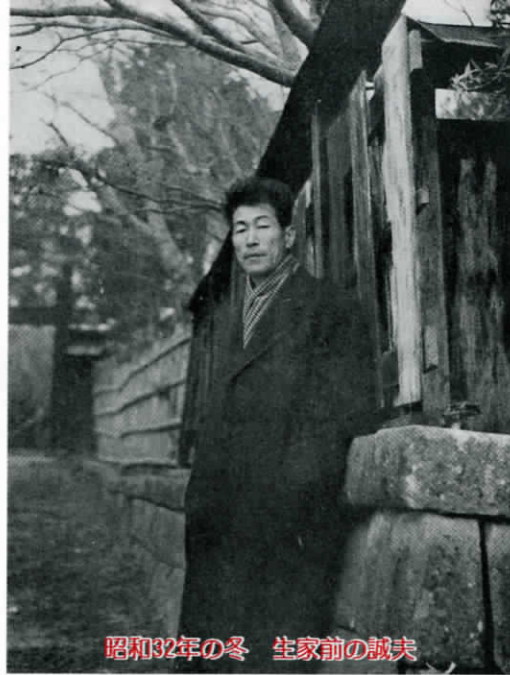
町史編さん嘱託員 鈴木 久

おののぶお 河内の歌人大野誠夫(2)

藤蔵河岸の青春

藤蔵河岸大野屋の四男に

大野誠夫は大正三年(一九一四)、藤蔵河岸の回漕問屋「大野屋」、田畑八〇・四町歩、



昭和32年の冬 生家前の誠夫

二二八人の小作人をもつ大地主で多額納税者大野三郎の四男に生まれました。三郎は、

長塚節の叔母が嫁いでいる守谷市高野の岩田家からの婿養

子で誠夫はそれを誇らしく思っていました。誠

夫は幼くして小作の家に里子に出され、小学校

入学で実家に戻っても家庭にとけ込めず、母親との確執は生涯続

きました。

短歌との出会い

龍ヶ崎中学校(現龍ヶ崎一

高)時代は文学書を読み漁り、画家を志し、国語教師長南杜

子夫(本名俊雄)の勧めで歌誌「ささがに」に入会、中学

四年、一七歳、誠夫の作歌第一歩でした。同級生の母親に

詩人沢ゆきがあり、詩の添削を頼んでいます。戦後歌壇の

記念碑的歌集との評価をえた『蕃薇祭』に続く『花筏』は誠夫一七歳から終戦前年、三

〇歳までの歌を収めた歌集で、冒頭に長南先生に初めて選ばれた歌を掲げています。

・街道に光溢れて春さびし荷曳ける馬は疲れてゐたり

夢破れ故郷に

誠夫は『花筏』を戦争の時代「青春らしい青春を生きることを許されなかつたひとり

の青年のなげきを、人眼を憚るやうにして綴つたもの」と

書いています。中学校卒業後画家をめざして上京、新聞販売店に住み込み洋画研究所に

通いますが、解雇、結核、美校受験の失敗、帝展落選、結核の再発と躰き帰郷、徴兵検査は、丁種不合格、五年近く

藤蔵河岸の生家で屈折した日々を送りました。短歌の方は「短歌至上主義」に入会して

北原白秋に匹敵すると賞賛されています。



誠夫第一歌集

里子の眼、乳母を恋う心

日中戦争開始の昭和十二年、療養の身にあつて「戦捷の記事」にも懐疑的な歌をつくつ

ています。また小間使いのりつに心を奪われ、兵役免除者の「うしろめた」に苛まれ、

それは小作への同情と乳母への思慕を募らせることになりました。

・この冬も年貢の米を納め来し貧農の老にこころ暇みき

・乳母が家に棲みにし頃の歓喜の目白髪づくまで恋ひてあらなむ

誠夫は母親を幼時から陰では「鬼」と呼んでいました。再び絵の道をと上京の際母の言葉は「分けてやる物など何もない」というものでした。

「鬼」と憎み続けてきた母親が昭和二三年四月六六歳の生涯を閉じました。父三郎はその八年前に亡くなつています。父を見舞うべく一度郷里に

戻つた誠夫を、母親は病院の住所も教えず追い返しました。母親の葬儀の誠夫の歌に

父と母の死

・葭切のしきりに啼ける晩春のひと日家出でて帰らざりし子

は母を「亡ぶ階級のひと」と詠み悲しむ気持ちは表れていません。農地解放と呼ばれる大変革の最中でした。

その前年誠夫はすでに「短歌研究」に『薄明』42首を発表、戦後歌壇に彗星の如く登場し脚光を浴びていました。

故郷を慕つて

誠夫は自伝的エッセイ『或る無頼派の独白』の終章で「私は青年のとき、志を立ててこの部落を出たわけではない。それどころか、この村が好きでたまらなかつた」「川

千鳥や葭切の声を聞き、水の流れを見て暮らしたかった」と書きました。十年ぶりに生家を訪れ誠夫は歌いました。

・葭切のしきりに啼ける晩春のひと日家出でて帰らざりし子



誠夫直筆の色紙

火熨斗アイロン



【寄贈者】
故 桜井 昇氏(下金江津)
故 鈴木 静氏(下加納)

「火熨斗」とは、底のなめらかな金属製の器具(2002年3月号掲載)で、中に炭火を入れ、その熱気を利用して、底を布に押し当てて皺をのばすために使われました。写真は現在のアイロンに近い形のもので、昭和になり使われ始めたものです。

戸籍の窓

2002年12月 届出分
2003年1月

(敬称略)

おめでた

赤ちゃん	保護者	地	区
玲 緒 楓 奈 大 吾 湧 稀 陽 聖 太 樹 巧 陽	篠 崎 尚 史 大 月 涉 夫 荒 井 尚 勝 夫 大 津 勝 来 未 對 馬 桂 子 山 崎 和 桂 子 長 谷 川 弘 行 大 内 藤 秀 行 関 口 藤 秀 行	保 和 大 砂 竜 内 古 上 下	村 谷 鍋 場 歩 野 林 組 津 納

おくやみ

氏 名	年 齢	地 区
石 大 秋 平 中 長 三 野 岡 沼 酒 飯 浅 山 鈴 福 吉 森 沼 荒 山	64 88 67 81 91 89 84 59 68 79 70 97 85 65 74 56 94 13 86 93 75	新 南 丸 津 中 早 下 四 羽 羽 上 早 堤 新 遠 中 藤 内 中 猿 堤 橋 田 卷 谷 津 井 里 納 家 騎 騎 津 井 向 橋 下 津 藏 野 上 島

*掲載を希望されない場合は、届出の際に申し出てください。

町の人口と世帯

平成15年2月1日現在

人 口	11,702人 (-9)
男	5,800人 (-2)
女	5,902人 (-7)
世帯数	3,363戸 (+5)

町内の交通事故
1月発生状況

発生件数	25件
死者数	0人
負傷者数	7人

竜ヶ崎警察署調べ

チャイルドシート購入費補助金
申請受付期限のお知らせ!

平成12年より実施してきました、チャイルドシート購入費補助金交付事業は平成15年3月31日を持ちまして終了いたします。

- 補助金額 5,000円(1台につき)
※購入費が5,000円未満の場合は、その額の100円未満は切り捨てになります。
- 補助対象者 町内に住所を有する6歳未満の乳幼児の親権を有する者(一人につき1回の申請となります。)
- 受付期限 平成15年3月31日
※申請時には、印鑑、領収書(原本)、口座番号(交付は口座振込となります)を持参してください。

◆問合せ先◆ 役場総務課 ☎84-2111(内線121~123)